

【様式2】

食育月間以外の月の取組

(6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	徳島県
取組市町村名	阿南市
取組の名称	保育所での食育推進の取組み
実施時期	4月～12月
取組内容	<p>【テーマ】 保育所での食育の推進</p> <p>【対象】 公立保育所22か所に入所する児童と保護者 子育て支援センターを利用する在宅の親子</p> <p>【内容】</p> <p>1. 旬の野菜を味わう 園庭の畑での種まきや苗植え、水やり等を通して、旬の野菜が成長する様子を観察しました。収穫された野菜を使って、夏にはトマトやピーマンで「夏野菜のピザ」を、秋にはさつまいもで「いも満月」や「焼きいもパーティー」を、冬には大根で「おでん」を作る等、年間を通して保育にクッキングを取入れることで子どもたちの食への関心を高めることができました。 また、5月には保育所から散歩に出かけた際に収穫したサンキライの葉を使ってかしわ餅を作りしました。10月にはお月見の由来についてお話した後、月見団子を作りました。12月には臼と杵使って餅つきをすると、もち米がお餅になることを観察した後、鏡餅や餅花を作ったり、つくたてのお餅を食べました。年中行事と関連した行事食を食べることで、古来から日本人は食べ物と年中行事を結びつけて祝ってきたことを子どもたちにもお話ししました。</p> <p>2. 家庭との連携 毎日の給食やおやつサンプルを展示したり、季節にあった食育のテーマを決めて保育所だよりを発行し、家庭との連携にも努めました。 また、保護者を対象にした給食の試食会を開催しました。普段、子どもたちが食べている給食やおやつ味付け、切り方、分量を知ってもらうことで、家庭での食事の参考にもらうように情報提供しました。 保護者を対象とした食育講演会を開催し、歯科医から食育と歯の関係についてのお話があり、前歯で噛みちぎって奥歯でしっかり噛むこと、噛みにくい子も少量ずつ噛んで、自分の唾液で飲み込むことが大切であることを啓発できました。</p> <p>3. 地域との連携 保育所の近所に住んでいる方から、4月にはいちご狩りやたけのこ掘り、7月にはトウモロコシ狩り、9月にはぶどう狩り、11月にはみかん狩りに招待していただきました。近く程も見せてもらいました。のかまぼこ工場を見学し、かまぼことちくわの材料や、製品になるまでの工地域の方と連携した行事は、日常では体験することができないこともありますので、地域の方と連携した行事は、日常では体験することができないこともありますので、今後も継続していきたい行事です。 子育て支援センターでは、在宅の親子を対象に食に関する講演会を開催し、講師の管理栄養士から離乳食や幼児食の進め方、偏食への対応方法等をお話ししてもらうことで、家庭支援に努めることができました。</p>

【様式2】**食育月間以外の月の取組
(6月を除いた4月～12月までの実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	徳島県
取組市町村名	東みよし町
取組の名称	親子料理教室
実施時期	11月
取組内容	<p>【テーマ】 親子で作るランチコース</p> <p>【対象】 足代小学校 希望児童・保護者・教職員</p> <p>【内容】 食に対する興味・関心を深めることを目的に、料理研究家の指導のもとに、パンケーキのサラダ巻き・ベジタブルスープ・ミルクプリンを調理しました。</p> <p>【実施日】 11月11日(土)</p> <p>【参加人数】 35人</p>

【様式2】

食育月間以外の月の取組 (6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	徳島県
取組市町村名	
取組の名称	野菜たっぷり料理レシピコンクール
実施時期	11月
取組内容	<p>【テーマ】 県民の野菜摂取量アップ、地産地消・食育推進</p> <p>【対象】 県下の小・中・高校生、大学生、一般県民</p> <p>【内容】 平成28年度より県下の食育推進団体と県民の野菜摂取量アップ、地産地消・食育推進を目的とした料理レシピコンクールを実施しています。夏休み前より学校や関係団体に周知することで、学校の夏休みの宿題として県下の多くの子どもたちから応募があり、今年度も総応募作品数3,307作品の応募がありました。</p> <p>また、応募レシピの条件として、(1)県産農産物を使った夏野菜料理または冬野菜料理であること(2)料理1人分に野菜を120g以上使用していること(3)簡単に作ることができること(4)主菜、副菜、デザート等料理のジャンルは問わない(5)独自に創作した内容であることとすることで、レシピ考案者に食育への意識と実践力を高めてもらえるよう工夫しています。</p> <p>応募作品の中から一次審査(書類審査)、二次審査(試食審査及びレシピ考案者によるPRスピーチ)を経て、最優秀賞(1名)、特別賞(2名)、優秀賞(5作品)を決定し、それらを含む16作品をレシピ集としてまとめ、県下で実施されるイベント、フェア等で配布し、食育啓発活動も行っています。</p> <p>当該コンクールは、県(健康増進課、もうかるブランド推進課)、県教育委員会、JA全農とくしまが主催で実施しているほか、審査員として県栄養士会、(株)キョーエイ(量販店)、料理研究家 鈴木 仁美 氏、(株)ワイヤーママ(親子向け雑誌編集社)にご協力いただいております。</p> <p>最優秀賞等の決定については、一次審査、二次審査の二回行い、以下のように実施しています。</p> <p>【実施日】 応募期間:9月1日～9月22日 二次審査及び表彰式:11月25日</p> <p>【参加人数】総応募作品数3,307作品(小学生611作品、中学生、1,822作品、高校生872作品、一般県民2作品)</p>



最優秀賞



レシピ集